

新聞を活用し、現代社会を生きる力を育てる

— 高等学校地理歴史科の授業における新聞の活用 —

実践校第1年次 松本美須ヶ丘高等学校 仁科 利明

1 N I E実践に向けて

(1) 社会科教育とN I Eをめぐる状況

今日の学校教育には、基礎・基本的な知識の習得、思考力と活用能力の育成が求められている。高校社会科（地理歴史科・公民科）の学習領域は科目ごとに特色があるが、地理的条件や歴史的背景を考察し、異文化への理解を深め、環境問題をはじめ諸課題を追求するなど、各科目および科目間の関連を重視した学習活動を通して、情報化・グローバル化が進化した現代社会を読み解き、思考し、判断し、行動する力を育成するという共通の目標を有している。これらの目標を達成するために、N I E（新聞活用教育）はとても有用な方法といえる。

(2) 研究テーマの設定

インターネットや携帯電話などが普及したとはいえ、新聞は私たちにとって最も身近な情報源である。新聞記事は、社会科各科目の学習内容を深め、科目間の学習内容を相互に関連づけるとともに現代社会と結びつける優れた教材にもなりうる。また、新聞を読むことを通して多種多様な情報を読み解き活用する力（リテラシー）を育成することもできる。以上のことから、多少抽象的な感はまぬがれないが、上記のN I E実践初年度の研究テーマを設定した。

(3) 新聞作り

新聞作りは、N I E実践の大きな柱のひとつとして位置づけられている。これは小・中学校を中心に、主として教科の授業や総合的な学習の時間において実践されることが多い。本校の現状では授業での新聞作りの実践は困難であるが、私が顧問を務める新聞委員会の生徒の新聞制作を通して上記の研究テーマに沿った取り組みも試みた。

2 実践の概要

(1) 授業での取り組み

本校は大学等への進学を希望する生徒が多く、社会科の授業も受験を念頭に置いて展開しているため、N I E実践のためにまとまった授業時間を確保することは難しい。本年度は実践1年目ということもあり、新聞記事の活用方法を探求しながら私が担当する授業を中心に取り組むこととした。具体的には、以下のような取り組みを行った。

- ① 毎日の新聞から新聞記事を選ぶ。授業内容や現代社会の諸課題に関するものなど、生徒が新聞を読むきっかけになることを考え、多くは新聞1面のトップ記事を利用した。
- ② 新聞記事をプリントにして授業導入時に配布する（資料1、2）。
- ③ 授業内容や現代社会の諸課題と自分たちの生活とを関連づけながら、生徒の興味や関心を高めることを心がけて解説する。解説の時間は、授業開始からの5分間を目安とした。
- ④ 授業で扱った新聞記事の内容を他の先生にも紹介する。

(2) 対象とした授業・生徒

① 選択地理B（3学年・3単位・2講座・生徒38名）

選択地理Bの授業は私一人で担当した。地理Bの学習領域は、自然環境、資源、産業、国家、人口・食料問題、都市問題、環境・エネルギー問題、民族・領土問題など多様で現代社会が抱える諸課題を直接的に扱うこと場面が多く、授業では教科書などを補完する教材として新聞記事を活用することができた。また、毎回の定期考査では直近の新聞記事を素材に10～20点の配点で問題を作成し、評価の対象とした（資料3）。

② 必修選択日本史B（2学年・3単位・3講座・生徒91名）

必修選択日本史Bの授業は、私を含めて三人で担当した。そのため、担当者間の授業内容や進度を合わせる必要もあり、定期考査において選択地理Bのように新聞記事を素材とした問題を出題することはできなかった。しかし、授業導入時の解説や日本史Bの学習内容に深く関係する新聞記事は教材として活用した。

(3) 新聞作りの取り組み

新聞委員会は新制高校発足時から新聞を発行してきたが、残念ながらここ十数年間は休刊状態であった。昨年度、私は県高文連新聞部会の立ち上げと同時に本校に異動し、新聞委員会の顧問となった。そこで、委員会の有志生徒を募ってPC編集と校内印刷でA4版2～4面の新聞を復刊し、2年間で復刊16号まで発行した。取材活動を基本として生徒自らが目と耳と足を使って情報を収集し、原稿を書き、記事として発信することを新聞制作の方針とした。

3 実践の成果

(1) 授業

生徒は、授業で配布する新聞記事のプリントをよく読んでいた。始業前や休み時間に新聞閲覧コーナーで新聞を読む生徒の姿も多くなった。とくに、3学年の生徒は必修現代社会の授業内容と関連する内容もあり、地理Bの学習分野に限らず興味・関心を深める生徒も少なからずいた。生徒は、日常生活のなかで新聞を読むことは少なかったが、授業の新聞記事解説で社会の動きや諸課題を知り、身近な問題として考えることができたようだ。このことは、授業評価アンケートや受験シーズンをむかえて小論文や面接指導を行った折りに知ることとなった。教科書などの記述と時事的な新聞記事とを有機的に組み合わせたととき、知識が個々の断片から複合体に組成され、新たな視点から物事を見つめ、考えることが可能になったといえよう。

(2) 新聞作り

身近な問題を通して地域や日本、世界を考え、自ら発信する新聞を発行することを新聞活動の指導目標のひとつに考えている。本年度、昇降口のゴミ問題を3回連続で特集し、ゴミの現状や、ゴミ箱の設置場所・分別の案内などの工夫を取り上げた。その後、清美部の先生方の協力や生徒会の清美委員会の活動もあり、昇降口のゴミの状況は大きく改善した。また、新生徒会が主体となってゴミ分別の徹底や地域の障害者就労支援作業所の資源回収事業への協力なども始まった。新聞作りがひとつのきっかけとなり、生徒の意識が高まった例といえよう。

4 今後の課題

第一に、校内の多くの先生方のNIEに対する理解と協力を得て実践を進めていくことが必要である。教科だけでなく総合的な学習の時間やHRなどで活用できる新聞記事を提供して情

報を共有し、キャリア学習や生き方の指導などへの可能性も模索していきたい。

次に、授業での取り組みでは年間指導計画に対応した新聞記事の教材化を進める必要がある。時事的な新聞記事は話題としての新鮮味に富んでいるが、体系的な学習教材になりにくい側面がある。体系的に活用可能な新聞記事の蓄積を進めたい。

新聞作りでは新聞委員会の校内での活動基盤を安定させ、生徒の新聞活動の視野を地域やより広い世界へも広げていきたい。また、県高文連新聞部会の活動や地元新聞の紙面制作などにも積極的に参加して新聞作りの技量を高め、校内メディアとしての活動を進展させたい。

[資料1] 2007年度に授業で取り上げた新聞記事

月	日	新聞	見出し	内 容
4		信毎	地道に、でも着実に	チェルノブイリ事故から21年の支援活動
	9	信毎	知事支持18人不支持8人	県議選の結果、投票率57.26%
	10	朝日	観測衛星だいち故障	ソロモン沖地震被災地の隆起画像
	12	朝日	ガス田共同開発へ一歩	日中首脳会談でハイレベル協議に合意
	17	信毎	改憲「賛成」微減5.7%	全国電話世論調査結果、九条改正不要4.4%
	18	朝日	長崎市長撃たれ重体	市長選選挙事務所前での銃撃事件
	23	朝日	参院補選 自・民1勝1敗	福島・沖縄両選挙区の補欠選挙の結果
	24	信毎	08サミット洞爺湖で エリティン氏死去	主要国首脳会議の開催地決定 ソ連解体を主導した前ロシア大統領
	25	朝日	学力向上どう活用	43年ぶりの全国学力調査、小6と中3
	26	朝日	逝く昭和と天皇 克明に	故ト部亮吾侍従の32年間の日記が刊行
27	信毎	太陽光発電、官民で普及	飯田下伊那で官民協働プロジェクト開始へ	
5	1	朝日	平安期 高度な稲作	各地の出土木簡から栽培方法を解説
	2	朝日	9条「平和に貢献」78%	電話による全国世論調査の結果
	8	信毎	仏大統領にサルコジ氏	仏大統領選挙の結果、仏の今後の内政外交
	10	朝日	バイオ燃料、食卓に波風	環境対策燃料増産と食糧・飼料用穀物の品薄
	21	朝日	早くも貧富差 教科書から消えた頼朝像	東ティモール独立5年で格差が拡大 学界の新説で断定できない肖像画を削除
	22	朝日	はしか猛威	都内大学で感染者が確認され休講が続出
	24	信毎	松本市街地に活断層	松本市中心部に南北1kmの活断層を確認
		朝日	本当にこれでいいのですか	平和と改憲、児童文学者高木敏子さんの投稿
30	信毎	35年の人口20%超減	厚労省が都道府県別将来推計人口を公表	
6	6	毎日	10年後に改憲発議 永徳の屏風発見	自民党が夏の参院選公約で方針を明記 「洛外名所遊楽図屏風」京都で発見・鑑定
	7	信毎	コムスン指定打ち切りへ	訪問介護最大手企業が事業所の虚偽申請
	18	信毎	電磁波対策「法整備を」	WHOが人体影響について初の国際指針
	19	信毎	硫黄島は「いおうとう」	国土地理院と海上保安庁が地元の通称へ変更
	20	信毎	教育3法案可決	参院文教科学委員会で教育改革三法案を可決
	21	信毎	ミンチ偽装指示認める	食品卸加工会社の社長が偽装関与を認める
7	2	毎日 朝日	内閣不支持5.2% 内閣支持最低2.8%	電話による全国世論調査の結果 第3回連続世論調査（電話）の結果
	3	信毎	参院選前波紋大きく	防衛相原爆投下「しょうがない」発言の影響
	4	信毎	久間防衛相が辞任	「原爆発言」で引責・後任に小池氏起用
	5	信毎	英語力不足の事故防止 原爆投下 正当化の発言	国交省が航空管制官に英語能力試験実施へ 米国核不拡散問題担当特使が記者会見
	6	朝日	「EU大統領」誰に 中国食料品、1.4%不合格	EU新基本条約制定で政治統合加速のねらい 中国当局が国内産3384品目を品質検査
	9	朝日	残留孤児、支援策を受諾	基礎年金満額支給と給付金制度の創設
	11	朝日	銀河系地図作りへ一歩	高精度な三角測量で星の位置を推定
	18	朝日	原発直下まで断層か	中越沖地震の犠牲者が9人に・避難続く
	20	朝日	地震国 原発どう共存 復旧急げ、業界集結	活断層調査と原発耐震指針の安全性は十分か 部品工場に自動車各社から設備技術者
	24	朝日	電線ケーブル伝い漏出 CO ₂ 削減計画学校・病院も	柏崎刈羽原発から放射性物質含む水が海へ 京都議定書目標達成に向け政府計画を見直し
25	毎日	原子炉建屋内で破損	柏崎原発6号機の天井クレーン部が破断	
8	3	信毎	砂漠化被害 年億650ドル	地表の33%、温暖化の影響で深刻に
	30	信毎	救急9施設拒否	奈良から大阪へ3時間、妊婦が流産
	31	朝日	小学授業 30年ぶり増	学習指導要領改訂で主要教科1割増加

月	日	新聞	見出し	内 容
9	4	朝日	遠藤農水相が辞任	農業共済組合の補助金不正受給問題で引責
	5	朝日	小林温参院議員が辞職	参院選出納責任者の公職選挙法違反で引責
	9	日経	点検時期通知義務付け	ガス湯沸かし器など6品目の劣化事故防止
	12	信毎	安倍首相が辞意(夕刊)	参院選惨敗や閣僚不祥事など国政混迷で引責
	19	朝日	教育予算比率、低い日本	OECD加盟26カ国中で下から2番目
	20	朝日	自衛隊、インド洋で何してるの	テロ対策、パキスタン艦艇に給油(コラム)
	21	信毎	忘れられぬ負傷兵の声	沖縄戦「ひめゆり学徒隊」の証言(連載)
	27	朝日	福田内閣支持53% 日本最古の木製仮面	緊急全国世論調査(電話)の結果 奈良県桜井市で3世紀前半の土器と出土
	28	朝日 信毎	日本人男性死亡か 日本人カメラマン死亡	ミャンマーでデモ取材中に治安部隊が発砲 カメラマン長井健司さんの遺体を確認
29	朝日	政府、邦人死亡に抗議へ	軍事政権の武力弾圧に抗議の特使を派遣	
10	2	朝日 信毎	文科省に対応検討指示 通勤・通学の利用定着	教科書検定の沖縄戦「集団自決」記述問題 「新幹線あさま10年 変わった地域・暮らし」
	3	毎日	韓国大統領が訪朝	平壤で7年ぶりの南北首脳会談へ
	4	朝日	緊張緩和など大筋合意	南北朝鮮の首脳会談から共同宣言へ
	8	信毎	不毛な大地「負の重み」	「消えない核汚染 旧ソ連実験場は今」(上)
	9	信毎	健康被害説明へ高い壁	「消えない核汚染 旧ソ連実験場は今」(中)
	10	信毎	国境越え 人材育成に力	「消えない核汚染 旧ソ連実験場は今」(下)
	13	朝日	ノーベル平和賞ゴア氏	地球温暖化問題の啓発活動でIPCCも
	17	日経	CO ₂ 送り込み原油増産	日本企業の技術が温暖化対策で商機拡大
	19	信毎	35科休廃止	県内22病院で産科・小児科を中心に
	23	信毎	厚労省に165人の資料	薬害C型肝炎発症患者の記録保管を確認
	25	信毎	基礎学力高く 活用力に課題	文科省が全国学力・学習状況調査の結果公表
31	中日	中学英語、理科 3割増	中教審がゆとり教育からの転換を素案に	
11	22	朝日 信毎	「魏志倭人伝」記述の末廬国 初代皇帝のドーム?	唐津市で63年ぶりに王墓を再発見 ローマ建国伝説の洞窟で発見
	25	朝日	細る氷河 ヒマラヤ	地球温暖化の影響で氷河湖が数百ヶ所拡大
	26	朝日	排出枠を政府間購入	日本がハンガリーから最大1000万トン
	27	信毎	対象10倍の2万人に	与党チームが原爆症認定基準の見直しの方針
	30	毎日	陸自装備でも便宜か	前防衛事務次官が専門商社との契約を指示
12	4	朝日	行程表妥結 道筋は 強権「フーチン党」	脱温暖化に向けてCOP13が開幕 与党「統一ロシア」がロシア下院選で圧勝
	5	毎日 朝日	日本 理数離れ深刻 数学応用力日本続落10位	OECDが学習到達度調査の結果を発表 読解力も15位で文科相「率直に残念」
	7	信毎	患者線引きの和解案	薬害肝炎訴訟で大阪高裁が限定的内容を提示
	13	中日	「思いやり予算」微減	在日米軍駐留経費負担で光熱水料など4億円
	16	朝日	薬害肝炎 和解へ合意書	全国原告団が救済法に基づき和解を受け入れ
	17	朝日	島が動く バングラデシュ	大洪水の浸食で半世紀に島が20ヶ所移動
1	17	毎日	三菱自元社長ら有罪	大型車部品欠陥による死亡事故で横浜地裁判決
	18	毎日	NHK記者ら株不正取引	報道局記者3人がインサイダー取引容疑で調査
	21	信毎	長野V奪回	都道府県対抗男子駅伝で2年ぶり4度目
	22	朝日	製紙連が偽装認識示唆 戦国時代のおにぎり	再生紙の古紙配合率偽装を組織的に認識 新潟県鮫ヶ尾城落城時の炭化おにぎり発見
	23	信毎	高校の文化系クラブ 松本で26日に発表会	県高文連中信支部が第1回の合同発表会開催
	25	読売	丸亀城にくぎ、萬代橋に落書き...	過去5年間の文化財被害45件で増加傾向
	28	中日	大阪知事に橋本氏 民主2強 2勝2敗に	知名度を生かして現職最年少38歳で当選 米大統領選の民主党指名候補予備選挙の結果
	29	中日	与党 きょうにも提出 食品値上げ、来月以降も	与野党協議物別れで暫定税率延長のつなぎ法案 しょうゆ、みそなど原料高騰で値上げラッシュ
2	4	信毎	新たに6袋から殺虫剤	中国製輸入冷凍ギョーザからメタミドホス検出
	14	朝日	「成人18歳」議論開始 市川崑監督死去	法相が法制審議会に年齢引き下げの是非を諮問 映画監督市川崑さんが92歳で死去
	15	信毎 朝日 中日 毎日 読売	(斜面) (天声人語) (中日春秋) (余録) (編集手帳)	映画監督市川崑さん死去に関するコラム
	20	信毎	イージス艦を強制捜査	漁船との衝突事故で監視態勢など事情聴取へ
3	6	信毎	テキサスはクリントン氏 過去問題の使用検討	米大統領選の民主党予備選の結果 大学入試センターが出題解禁で文科省と調整へ

